

2020年9月17日

関係者の皆様へ

白根学園学園長 磯貝康正

白根学園での新型コロナウイルス感染者の発生状況について（第4報）

白根学園 障害者支援施設光の丘「蛭」を発端とした利用者・職員の新型コロナウイルス感染者発生現在の状況についてご報告します。

9月14日、各事業所における健康観察の一環として、学園職員全員を対象に（これまでの陽性者を除く）第2回目のPCR検査を実施したところ、9月16日、新たに5名の陽性者が判明しました。この時点の累計では、陽性者は68名（利用者39名、職員等29名）となっています。

なお、現時点で、陽性者の中で療養期間が終了した利用者は31名、療養・健康観察期間が終了し職場復帰した職員は10名となっています（注）。

また、事業所については、引き続き、通所事業を行っている「光の丘」及び「風の丘」では、利用者の受け入れを休止しており、感染リスクが軽減され体制が整い次第、順次再開していく予定です。

当学園としては、感染予防対策の徹底はもちろんのこと、引き続き保健所等関係機関と十分連携し、利用者・職員の日々の健康観察を徹底して行うことで感染拡大を食い止めつつ、できる限りの利用者受け入れも継続し、学園の使命を果たしてまいります。

（注）陽性者の療養期間の終了、職場復帰については、市保健所の指導により、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の退院及び就業制限の取扱い基準」に基づいています。

白根学園法人本部

電話：045-951-2669